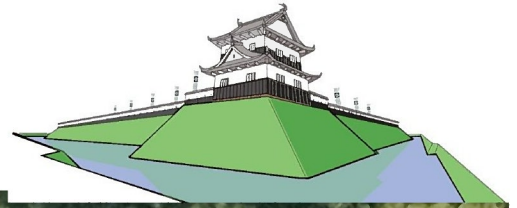


● 黒野城と 加藤貞泰公研究会



黒野城跡看板 黒野城本丸 南側土塁に設置

会報 甦る! 黒野城

2022.04 vol. 10

「黒野城跡」看板 完成

2021年6月13日、黒野城跡・本丸・南側復元土塁に「黒野城跡」の大型看板が新設されました。岐阜城、加納城に続く、岐阜市第三の城である黒野城の存在をもっとアピールとの当研究会のかねてからの願いがついに実現しました。同時に土塁上の「蛇の目紋」幟も新調され、お城らしさを演出しています。

「尉殿堤」の紙芝居完成



写真左：加藤貞泰公の功績である尉殿堤築造をPRするため、研究会・第5作目となる紙芝居を紹介する当研究会・河口才長と名知幹事長

写真上：紙芝居の一部（尉殿堤の築堤を指揮する加藤貞泰公

J A ぎふ地域活動支援基金助成により黒野城跡整備が進展

① 黒野城跡南側復元土塁に「黒野城跡」大型看板設置

黒野城跡は、南側の工場が移転したことにより県道からの視界が良くなりました。本城を広く知っていたため、南側復元土塁に「黒野城跡」大型看板（縦2.5m、横2.0m、4枚）を設置しました。約45°の急傾斜で命綱を設置しての作業中、草刈・整地→位置出し→枠設置→防草シート敷設→本体設置→基礎コン打設の順で、約1ヶ月間の工期で完成しました。

6月13日、コロナまん延防止期間中ながらもJAぎふ、黒野地域関係者、招待者、研究会会員等の参加でお披露目を開催。4枚の看板は招待者らにより除幕し、念願の看板を市民や来訪者に公開することができました。



② 「蛇の目紋幟」製作設置



黒野城・本丸・南側復元土塁の「黒野城跡」大型看板の除幕式に併せ、土塁上など13ヶ所に設置されていた蛇の目紋幟旗が新調されました（吉田旗店で50枚製作）。

6月13日の大型看板の除幕式に先行して設置しました。

③ 「黒野城」リーフレット第3版発行

発行「黒野城と加藤貞泰公研究会」
ホームページ・フェイスブック
後援/黒野地区自治会連合会
ぎふ農業協同組合
（「地域活動支援基金」の支援を受け印刷）
印刷/ヨツハン株式会社
第3版 2021.06 第2版 2014.11 第1版 2012.08
QRコード
homepage facebook

2012年第1版発行以来、黒野地区の内外に向けて配布されてきた「黒野城」リーフレット（今年度第3版）がリニューアルされ、5000部発行されました（初の両面カラー刷りで、最新の情報および黒野城周辺地区の歴史文化旧跡名・場所を記載しています）。

城跡見学者に配布されるほか、黒野会館、図書館などにも常備されました。



④ ニホンタンポポで埋め尽くす活動と案内板設置

黒野城跡に咲くタンポポの物語

黒野城跡の土塁には、黄色いタンポポが3月～6月頃に咲き乱れます。このタンポポは、昔から黒野城跡のシンボルとして、遠くから、近所でも愛されています。特に黒野城跡や黒野城跡大講堂では、城を中心とした地形が、タンポポの生育に適しています。このタンポポは、黒野城跡のシンボルとして、黒野城跡の歴史を伝える役割を果たしています。

加藤貞泰公の隠居先の見取り

黒野城跡の歴史

黒野城跡に咲くニホンタンポポの由来を記した案内板が、黒野城跡・南側土塁登り口に設置されました。設置に先立ち、タンポポの由来などを

「タンポポ調査・西日本実行委員会」の木村事務局長、大阪市立大学伊藤教授、タンポポ調査・岐阜実行委員会岐阜県代表藤田敦子氏のご指導をいただき、また岐阜県立大学・酒井葉草園長の寄稿もいただきました。

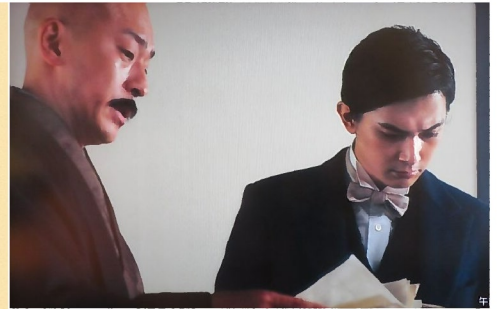
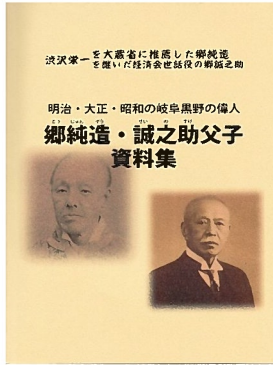
今後、ニホンタンポポの増殖活動とともに、黒野城跡がタンポポ城になることを期待します。

書籍「郷純造・誠之助父子資料集」発行

初代大蔵省次官・郷純造と次男で渋沢栄一を引き継いだ日本経済界の世話役・郷誠之助の功績を伝えるべく、書籍「郷純造・誠之助父子資料集」を編集・発行しました。両氏の功績は前号でご紹介しました通りです。

資料集はA4版で全132ページ、大隈重信が純造を評価する記事、渋沢栄一が誠之助に宛てた遺言、また幕臣時代の純造が江戸城無血開城に寄与したエピソードなども記載されています。

資料集の発行は8月の岐阜新聞および中日新聞に掲載（紹介）され、希望者（記事を読まれて応募された市民など）には会場の黒野城跡で資料集を配布しました。また、図書館や黒野会館などに寄贈しました。



NHK大河ドラマ「青天を衝け」に登場した郷純造(左)と渋沢栄一

紙芝居「尉殿堤」制作発表

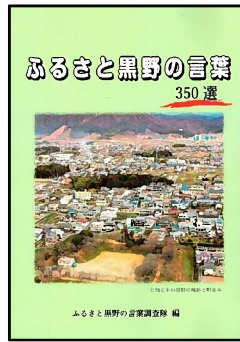


紙芝居部会の第5作目「尉殿堤」がこのほど完成。発表会が黒野会館で行われ、朝日・中日・岐阜の各新聞社とCNNテレビで紹介されました。

名知幹事長が数年間に渡り練ってきたシナリオを部会で何度も校正・編集、上演の練習を重ね、満を持しての発表となりました。

紙芝居の上演に続き、尉殿堤の築堤時代の河川の変遷、記念碑、史跡についてパネル説明会も実施されました。

「ふるさと黒野の言葉」冊子発行



会員有志で編成された「ふるさと黒野の言葉調査隊」は、岐阜市民活動支援事業のシビックプライド部門に選ばれ、このほど「ふるさと黒野の言葉350選」を発行しました。

黒野地区の高齢者が使っていた言葉を調査し次世代にも残していこうと、A4版・全40ページで150冊発行。図書館や小中学校、地元関係者に配布。3月4日、ぎふチャン「あなたの街から岐阜市」にも紹介されました。活動は次年度も継続されます。

研究会の活動報告 (R03.04~R04.03)



揖斐郡「池田町郷土史の会」一行来訪



清掃美化活動 ゴミ拾い



タンポポ施肥作業



黒野小学校「黒野博物館」見学会



外堀搦手側土塁跡 竹藪の草刈り&整備



まちサポトーク2021 城跡を活かしたまちづくり活動 発表

研究会の活動報告 (続き)



下城田寺 舎衛寺・白山神社見学会



黒野白寿会連合会 福祉大会で講演



R3年度NPO活動パネル展 参加
岐阜メディアコスモス

令和3年度研究会活動 (R03.04~R04.03)

研 究	定例	研究会		
	登録	市民活動団体登録&公民館利用団体登録の申請		
調査研究	調査研究	調査・研究活動(古文書・歴史文化全般)		
		書籍「郷純造・誠之助父子資料集」編集・発行	※2	
		「ふるさと黒野の言葉調査隊」新規事業団体発足	※3	
		紙芝居「尉殿堤」制作・発表		
交流	交流	外部団体との交流		
		下城田寺舎衛寺見学(土岐氏船田合戦終焉の地) 黒野小学校 博物館見学		
案内	案内	池田町郷土史の会8名来訪	委託	
		八事・秋中歴史研究会見学案内(延べ3回来訪)		
講演	講演	まちサボーク2021講演会「黒野城みんなで盛り上げよう」	委託	
		黒野白寿会 秋の研修会黒野の史跡・郷純造紹介	委託	
地域 おこし・ まちづくり	環境	岐阜を元気にする会 紙芝居「尉殿堤」 西部コミセン 委託		
		事績案内板	郷純造・誠之助案内板設置と除幕式	
			タンポポ案内板設置	※1
		美化活動	既設案内板の維持管理	
			清掃活動 ゴミ拾い・草刈	
			掘め手側土塁跡草刈・除草剤	
		展示	上塁上「黒野城跡」大形看板設置&お披露目	※1
			「蛇の目紋旗」50枚製作・掲揚	※1
			ニホンタンポポで埋め尽くす作戦	※1
			「黒野城リーフレット」両面カラー 改訂第3版5,000部発行	※1
城跡分館「黒野城情報板」保守・掲示管理				
広報	西部コミュニティセンターロビー展示			
	メディアコスモス NPO活動パネル展参加 2回			
	会報「蘇る黒野城第9号」編集・発行			
その他	ホームページの編集・維持管理(フェイスブック)			
	黒野城下町パンフ・DVDの継続配布 スマートフォンのLINEで情報伝達 新規若手会員募集 活動資金の確保(寄附金・助成金)			



NHK岐阜「タイムスリッパ岐阜」
郷純造の特集番組



書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の配布



主催者「岐阜を元気にする会」チラシ
より 西部コミュニティセンター

- ※1 令和3年度JAぎふ地域活動基金による実施事業
- ※2 令和3年度岐阜市市民活動支援事業 拡充事業支援
- ※3 令和3年度岐阜市市民活動支援事業 新規事業支援

令和3年度 ご寄付頂いた事業者など(敬称略・順不同)

新日本ガス株式会社 / 黒野病院 / 福富医院 / ヨツハシ株式会社 / 西本整形外科リハビリクリニック
 誠広会 平野病院 / 立山クリニック / 友とぴあ / みながわ内科循環器科クリニック / 丸幸製菓株式会社
 久世工業株式会社 / 株式会社 杉山興業 / 株式会社 むつみ / 日本いぶし瓦株式会社 / 杉浦紙工株式会社
 西村歯科医院 / 野々村医院 / 戸川新聞店 / 株式会社平成調剤薬局 / 郷歯科 / 黒野金融懇話会 (5社)
 郷和彦 / アトリエ郷

会報 『甦る！黒野城』 Vol.10

発行者 : 黒野城と加藤貞泰公研究会
 発行年月 : 令和4年4月(2022)
 編集者 : 篠田哲郎・河川耕三・戸川文男・信田朝次
 問合せ・連絡先 : ホームページ facebook.com/kuronojyo TEL 090-1786-6564 河川耕三